

天然海水をマトリクスとした認証標準物質 栄養塩測定用海水標準物質

分析や測定においては、実施する場所や人、使用機器等に左右されない測定値が望めます。この実現のため、「特性値」、「不確かさ」、「計量学的トレーサビリティ」を記載した測定の「ものさし」となる認証標準物質の使用が推奨されています。

累計供給本数4万本以上

国内外70機関以上への供給実績

幅広い成分・濃度に対応

国研究機関との共同認証システム



JAMSTEC

認証値決定測定
30本×2回

測定の妥当性確認

不確かさ見積

KANSO

均質性試験
認証値決定測定
30本×2回
測定の妥当性確認
不確かさ見積
安定性試験

認証
値
決
定

共同認証システム

KANSOテクノスは、2011年に「標準物質生産者の認定 (ISO 17034)」の取得を受け、栄養塩測定用海水標準物質 (RMNS; Reference Material for Nutrients in Seawater) を国内外の多数の研究機関等へ供給し続けています。これにより、国内外の研究機関・試験機関における分析精度向上に貢献するほか、異なる機関で得られた測定データの相互比較精度向上に寄与しています。

Point
1

すべての海水栄養塩類を含有

RMNS は試薬無添加の滅菌海水により製造されており、1本のボトル (約90mL) に全ての海水の栄養塩類 (硝酸塩、亜硝酸塩、リン酸塩、ケイ酸塩) を含んでいます。このため、連続フロー自動分析装置を使用した場合、1度に4項目の品質管理が可能です。

Point
2

低濃度から高濃度までカバー

表層海水と深層海水の混合比により、栄養塩濃度を低濃度から高濃度まで調製した認証標準物質を提供しています。詳しくはKANSOテクノスホームページからご確認ください。

Point
3

2機関による共同認証システム

2015年から国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC) とKANSOテクノスがISO 17034に適合するマネジメントシステムに基づき、独立に認証値決定測定をおこない、その両者の平均値を認証値とする「共同認証システム」を採用しています。



連続フロー自動分析装置

最新の販売ロット表は
こちらのQRコードから
もご確認いただけます。



製造

専用の標準物質製造施設内で厳格な品質管理のもと、RMNSを製造しています。原料海水のろ過・オートクレーブ処理を行い、施設内のクリーンルーム内でボトルングします。各製造ロットについて栄養塩類濃度測定により均質性を確認した後、お客様のもとへお届けします。安定性の保証期間(7年間)内は、各ロットの栄養塩類濃度をモニタリングし、継続的な製品管理を実施しています。



標準物質製造施設



ボトルング作業

特徴

- 「標準物質生産者の認定(ISO 17034)」取得機関による認証標準物質(Certified Reference Materials: CRM)です。
- 1本のボトル(約90mL)に全ての海水の栄養塩(硝酸塩、亜硝酸塩、リン酸塩、ケイ酸塩)を含みます。
- 認証値:硝酸塩、亜硝酸塩、リン酸塩、ケイ酸塩
参考値:アンモニウム塩(一部ロット)
- 100%天然海水より製造されており、海水の組成を維持しています。
- 使用に際して溶解や希釈などの操作は不要です。開封後、すぐにご利用いただけます。
- JCSS標準液(硝酸塩、亜硝酸塩、リン酸塩、アンモニウム塩)及びKANSOケイ素標準液(認証標準物質)によりトレーサビリティを確保しています。
- 分析値の妥当性確認として、NMIJ[※] CRM 及びRMNS過去ロットを併行測定し、真度の管理を行っています。
※(国研)産業技術総合研究所計量標準総合センター



特許登録

第3477468号(日本)
第9470607号(米国)
第1507432号(韓国)

その他認証標準物質・参照物質の製造・販売

ケイ素標準液、全炭酸参照物質も製造・販売していますのでお気軽にお尋ねください。

認証標準物質 ケイ素標準液 (KANSO Si CRM)

連続流れ
分析用

原料 純水、二酸化ケイ素
炭酸ナトリウム

内容量 約100mL

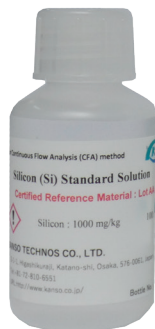
認証値 ケイ素

安定性 3年(継続確認中)

濃度等 1000 mg/kg-Si
アルカリ性(pH 約12)

トレーサビリティ

NMIJ CRM 3645-a にトレーサブル



全炭酸参照物質

海水CO2
分析用

原料 天然海水

内容量 約500 mL

参照値 全炭酸

参考値 アルカリ度、塩分

トレーサビリティ

スクリプス海洋研究所CRM
にトレーサブル(全炭酸、アルカリ度)

その他

微生物増殖抑制のため塩化第二水銀添加[※]
※含有率:0.0037%(毒物)



KANSOテクノス

【株式会社KANSOテクノス】

東京支店 〒101-0042

東京都千代田区神田東松下町14番地 東信神田THビル4階

TEL 03-3526-3138 FAX 03-3255-7355

URL <http://www.kanso.co.jp/>



問い合わせ：東京支店 事業開発グループ

TEL 03-3526-3138

FAX 03-3255-7355 担当